

教員:中西 智恵美

## 講義概要

裁判や捜査、弁護士接見等、法律がからむ場面での通訳に際し注意すべき点などの理解を深めるとともに、通訳の基礎訓練を通じて実践で使えるスペイン語の知識や通訳技能の基礎を学ぶ。

## 達成目標

法廷通訳など日本の法律がからむ様々な場面での通訳をするのに必要な基礎的な知識と技能を身につける。

## 履修条件（前に履修しておくことが望ましい科目など）

通訳の訓練を始めるのに必要なレベルのスペイン語の語学力があり、好奇心と向学心を持って勉強を続けられること。

## 授業計画

	<b>授業計画</b>	イントロダクション、「通訳・通訳者・通訳人」
1	<b>事前学習</b>	法廷通訳ハンドブックを眺めておく
	<b>事後学習</b>	授業ノート等を使って用語などの再確認をする
	<b>授業計画</b>	基礎的な法律用語のスペイン語「執行猶予」など
2	<b>事前学習</b>	ドラマなどで耳にする日本語の簡単な法律用語をチェックしておく
	<b>事後学習</b>	授業で覚えたスペイン語の法律用語などの再確認をする
	<b>授業計画</b>	通訳基礎知識:通訳をするためのメモ術など
3	<b>事前学習</b>	効率的なメモを取るには何が必要か自分なりに考えてみる
	<b>事後学習</b>	テレビやラジオなどを使ってメモ取りの練習をする
	<b>授業計画</b>	通訳基礎訓練:リプロダクション練習(日本語)
4	<b>事前学習</b>	事前に与えられたテーマで基礎知識を増やしておく
	<b>事後学習</b>	新聞や音声付き教材などを使ってリプロダクション練習
	<b>授業計画</b>	短い文を使った通訳訓練(日本語からスペイン語)
5	<b>事前学習</b>	出題を予想して構文を考えてみる
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方の確認
	<b>授業計画</b>	短い文を使った通訳訓練(主に、日本語からスペイン語)
6	<b>事前学習</b>	出題を予想して構文を考えてみる
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方の確認
	<b>授業計画</b>	窃盗事件の模擬法廷1(起訴状朗読、冒頭陳述など)
7	<b>事前学習</b>	事前に渡しておく「書面」の翻訳(通訳準備)
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	窃盗事件の模擬法廷2(証拠の要旨、証人尋問)
8	<b>事前学習</b>	事前に渡しておく「書面」の翻訳(通訳準備)
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	窃盗事件の模擬法廷3(証人尋問続き)
9	<b>事前学習</b>	どのような「質問」が出てきそうか想像しておく
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	窃盗事件の模擬法廷4(被告人質問)
10	<b>事前学習</b>	どのような「質問」が出てきそうか想像し、訳し方を考える
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	サイトトランスレーション(サイトラ)の説明と訓練
11	<b>事前学習</b>	事前に与えられたテーマで基礎知識を増やしておく
	<b>事後学習</b>	新聞など(何でもよい)のサイトラをやってみる
	<b>授業計画</b>	長めの文や文章を使った日本語からスペイン語への訳出訓練
12	<b>事前学習</b>	3~5行になるような文や文章を何かひとつきっちり訳してみる
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方の再確認
	<b>授業計画</b>	取調べの通訳
13	<b>事前学習</b>	模擬裁判のときのノートを再確認しておく
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	弁護士接見通訳
14	<b>事前学習</b>	模擬裁判のときのノートを再確認しておく
	<b>事後学習</b>	授業ノートで訳し方や注意点の再確認
	<b>授業計画</b>	まとめと理解度確認(試験)
15	<b>事前学習</b>	今学期習った法律用語や通訳技術などを再確認しておく
	<b>事後学習</b>	難しかった点などを振り返る

## 授業方法

模擬法廷を含め、実際にいろいろ訳す機会を多く設ける。説明中にも当てて答えてもらうことがある。起訴状等の翻訳など、事前準備が必要な回も少しあるので要注意。

## 成績評価方法

成績は理解度確認試験の点数と授業態度、授業中の通訳上達度などで総合評価する。

教員:板尾 彩未

## 講義概要

本講義では、シャドーイングやリプロダクション作業を通じて通訳としての基礎的な能力を培った上で、オリジナルのシナリオ(台本)を活用し、メモを取る訓練やサイトトランスレーションの訓練を行いつつ、事案ごとの頻出単語並びに専門用語の通訳及び翻訳手法を学習することにより、司法通訳(法廷通訳、捜査通訳、弁護士接見における通訳など)に必要な通訳技術を体得します。

## 達成目標

本講座では、法廷通訳や捜査通訳などの模擬通訳訓練を行うことにより、司法通訳に求められる通訳技術の体得及び専門用語に関する豊富な知識の学習を目指します。

## 履修条件 (前に履修しておくことが望ましい科目など)

ポルトガル語での日常会話ができることが前提になります。

## 授業計画

1	授業計画	授業内容の紹介、ポルトガル語が使用された事件の推移、法廷通訳・捜査通訳・弁護士接見における通訳などとの相違点、初めて司法通訳の依頼を受けた際の留意点(役に立つ情報)、公判手続の流れについて講義します
	事前学習	ポルトガル語での自己紹介の準備
	事後学習	授業内容の復習
2	授業計画	正しい通訳をするための注意点についての講義、リプロダクション作業及びシナリオを活用した通訳実践 (メモを取る訓練)を行います
	事前学習	事前に配布した資料の翻訳
	事後学習	授業内容の復習
3	授業計画	設例①薬物事案のシナリオを使った法廷通訳実践を行います
	事前学習	事前に配布した資料の確認
	事後学習	薬物事案におけるポルトガル語の確認(スラングや隠語など)
4	授業計画	冒頭陳述及び証拠関係等カードのシナリオを活用した法廷通訳実践(サイトトランスレーションの訓練)を行います
	事前学習	公判手続の流れの確認
	事後学習	シナリオの専門用語の確認
5	授業計画	証人尋問のシナリオを活用した法廷通訳実践 (メモを取る訓練)を行います
	事前学習	薬物事案における頻出用語の確認
	事後学習	講義内容の復習
6	授業計画	設例②道路交通法違反事件のシナリオを使用した法廷通訳実践を行います
	事前学習	公判手続の流れの確認
	事後学習	事前に配布した資料の翻訳
7	授業計画	弁護士接見において通訳をする際の留意点について講義します
	事前学習	事前に配布した資料の翻訳
	事後学習	授業で取り上げた単語などの確認
8	授業計画	捜査通訳の流れ①検察庁で通訳をする際の留意点について解説します、犯行態様などが記載されたシナリオを用いた通訳実践を行います
	事前学習	検察官の役割について調べること
	事後学習	犯行態様の通訳の仕方の確認
9	授業計画	捜査通訳の流れ②警察署で通訳をする際の留意点について解説します、身上調書のシナリオを用いた通訳実践を行います
	事前学習	身上調書に用いる専門用語の翻訳(事前に配布されたもの)
	事後学習	シナリオの用語を確認する
10	授業計画	入国管理局、労働基準監督署、麻薬取締局、税関などで通訳をする際の留意点についての解説をします、新聞記事などを使用した通訳実践を行います
	事前学習	出入国管理及び難民認定法の確認(事前に指定された条文のみ)
	事後学習	授業内容の復習
11	授業計画	法律用語の通訳及び翻訳について講義します
	事前学習	事前に配布した資料を翻訳する
	事後学習	法律用語の訳文を確認する
12	授業計画	窃盗事件に関する新聞記事を用いた通訳実践 (サイトトランスレーションの訓練)を行います
	事前学習	事前に配布した資料の翻訳
	事後学習	窃盗事件における頻出単語の確認
13	授業計画	事例③共犯者がいる場合の通訳実践を行います(前半)
	事前学習	公判手続の流れの確認
	事後学習	窃盗の際に使用する工具の名称や意味を確認する
14	授業計画	事例③共犯者がいる場合の通訳実践を行います(後半)
	事前学習	窃盗事件における頻出単語の確認
	事後学習	授業内容を復習する
15	授業計画	試験 (サイトトランスレーション及び法律用語の翻訳について)
	事前学習	これまでの授業内容を復習する
	事後学習	特になし

## 授業方法

本講義では、オリジナルのシナリオなどを用いて、主に日本語からポルトガル語への模擬通訳訓練を行い、司法通訳者に求められる通訳技術を学びます。その際、必要に応じてパワーポイントを使用します。

## 成績評価方法

本講座では、授業の出席(60%)のほか、本学期末に行う試験(40%)により総合的に成績を評価します。

教員：鷲頭 小弓

## 講義概要

司法通訳は中立の立場で言葉の意味を正確に理解し、極端な意識を避けてそのまま正確に訳し、判断を専門家に委ねることが大切です。各種の刑事事件記録や刑事手続きに基づくシミュレーションを通して実際に司法通訳を経験し、クイックレスポンス、リテンション、ノートテイキングなど逐次通訳の能力を向上させるためのトレーニングを重ねていきます。

## 達成目標

司法通訳に求められる役割を理解し、検察庁での取り調べ、弁護士による接見での逐次通訳、被疑事実や供述調書を読み聞かせるサイトトランスレーションの練習を行いながら、言葉の意味を法律知識の中に位置付けて理解し、正確でわかりやすいベトナム語に訳出できるようにすることを目標とします。

## 履修条件（前に履修しておくことが望ましい科目など）

水野真木子・内藤稔共著『コミュニティ通訳』みず書房を読み、幅広い分野にわたる知識が必要となるコミュニティ通訳における司法通訳の位置づけを理解し、また、三井誠・酒巻匡共著『入門刑事手続法』有斐閣を読んで、個々の刑事手続きにおける重要なポイントを理解し、更にチャン・ティ・ヒエン編『越日・日越医療用語集』ピスタ ビー・エスで医療分野の用語にも親しんでおくことができれば望ましい。

## 授業計画

	<b>授業計画</b>	逐次通訳のトレーニング導入
1	<b>事前学習</b>	よく眠り体調を整えておく。
	<b>事後学習</b>	司法通訳に関する用語を整理し正確な訳語を検討する。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション①窃盗事件
2	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション②共犯事件
3	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション③有印公文書偽造
4	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション④電磁的公正証書原本不実記録
5	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション⑤出入国管理及び難民認定法違反
6	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション⑥暴行事件
7	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション⑦犯罪による収益の移動防止法違反
8	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション⑧覚せい剤・大麻取締法違反
9	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べシミュレーション⑨強盗致傷
10	<b>事前学習</b>	関連する法律や新聞記事を読んで予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳を振り返り省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	接見通訳シミュレーション①窃盗事件
11	<b>事前学習</b>	弁護接見通訳の心構えを学び、予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳がどうであったか省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	接見通訳シミュレーション②共犯事件
12	<b>事前学習</b>	弁護接見通訳の心構えを学び、予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳がどうであったか省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	接見通訳シミュレーション③有印公文書偽造
13	<b>事前学習</b>	弁護接見通訳の心構えを学び、予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳がどうであったか省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	接見通訳シミュレーション④覚せい剤・大麻取締法違反
14	<b>事前学習</b>	弁護接見通訳の心構えを学び、予想される単語を準備する。
	<b>事後学習</b>	自分の通訳がどうであったか省察する。新しく学んだ単語を整理。
	<b>授業計画</b>	取調べと接見通訳のシミュレーションの試験を実施
15	<b>事前学習</b>	これまで学習した内容を復習
	<b>事後学習</b>	訳出が難しい言葉や表現をどのように訳すかという課題に向き合う。

## 授業方法

取調べや接見通訳における被疑者や弁護士、検察官、通訳人の役割を演じるロールプレイを行い、逐次通訳やサイトトランスレーションを練習します。また専門用語に関する理解を深め、スムーズに訳出ができるようクイックレスポンスのトレーニングを行いたいと思います。

## 成績評価方法

法律知識に基づき、取調べや接見通訳のシミュレーションで質問の意図を理解した上で正確に逐次通訳をし、通訳の最中で困った状況に置かれた時に適切に対処できるか、被疑事実や供述調書のサイトトランスレーションをこなすことができるかどうかを評価します。